

この資料は東海交通研究会、半田市記者クラブ、常滑市記者クラブに配布しています。

トヨタ「アリオン」をタクシー車両に導入します

名鉄知多タクシー株式会社(本社:愛知県半田市、代表取締役社長:藤田重記、タクシー車両数:187台)では、2月1日(水)より、新たにトヨタのセダン型車両「アリオン」を4台導入します。

これは、同車のコンパクトなボディが細い道の多い知多半島特有の道路事情に適している点や、昨今需要が増加している車椅子のお客さまやお体の不自由なお客さまにもご利用いただきやすい助手席回転スライドシートを備えたウェルキャブ仕様車を有すること、さらに知多地域で親しまれている現在のタクシー車両「クラウンコンフォート(トヨタ)」と同じセダン型車両であることなどから導入するものです。

今後は、同車両の全面的な導入を検討するとともに、より快適な移動時間の提供とお客さまサービス向上に努めます。

詳細は下記の通りです。

記

1. 導入日 2017年2月1日(水)
2. 導入台数 4台(助手席ウェルキャブ仕様車2台)
3. 配備先 半田営業所(半田市住吉町) 2台(うち1台は助手席ウェルキャブ仕様)
常滑営業所(常滑市坂井) 2台(うち1台は助手席ウェルキャブ仕様)
4. 旅客定員 4名



以上

[本件に関するお問い合わせ]

名鉄知多タクシー株式会社 総務部 神馬 (電話:0569-21-1320)